

## 教育旅行 in マレーシア

教育旅行の研修先としてマレーシアが選ばれる理由

マレーシア政府観光局 2021年 11月29日

### 新型コロナウィルス関連情報

| 感染者数   |            |  |  |
|--------|------------|--|--|
| 新規感染者数 | 4,842人     |  |  |
| 累計感染者数 | 2,580,874人 |  |  |

2021年 11月22日時点

| ワクチン接種率  |       |  |  |
|----------|-------|--|--|
| 1回接種済/全体 | 78.6% |  |  |
| 1回接種済/成人 | 97.8% |  |  |
| 接種完了/全体  | 76.5% |  |  |
| 接種完了/成人  | 95.6% |  |  |

2021年 11月8日時点

【入国時隔離】

ワクチン接種完了者:7日間 ワクチン未接種者:10日間 ※入国はビザ保有者のみ



## 現在の観光業界回復状況

#### 海外旅行

マレーシア人の海外旅行 シンガポールのみ 外国人の観光目的入国 ランカウイのみ

#### ●段階的緩和●

マレーシアでは11月15日より、試験的運用としてランカウイ島を国際旅行客へ解禁しました。 このプログラムでは

- ・入国時隔離免除(ワクチン、陰性証明必須)
- ・最低3日以上の滞在で 入島後7日までランカウイのみの滞在が必須

11月29日より、シンガポール-マレーシア間のワクチン・トラベル・レーンが開始。両国に住む方は旅行でお互いの国を訪問できます。

(※空路のみ。陸路は閉鎖中)



## 感染防止対策

第1フェーズ

第2フェーズ

第3フェーズ

第4フェーズ

段階と 規制条件 ロックダウン

必要不可欠なサービス のみ営業可能。

ポジティブリスト記載(低 リスク)の経済活動可能。 社会活動は禁止

社会活動の 段階的緩和 社会活動の 全面解禁

※感染状況を踏まえ、 州ごとに閾値を設定。



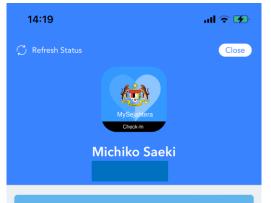


現在全ての州が 第3/4フェーズ

| 閾値(州)                         |             |       |        |  |
|-------------------------------|-------------|-------|--------|--|
| ※人口10万人に対し                    | 1→2         | 2→3   | 3→4    |  |
| 新規感染者数                        | 12.2例以下     | 不明(※) | 不明(※)  |  |
| 重症以上患者数<br>※ワクチン2回接種が50%を超えた州 | 6.1例以下      | 3例以下  | 1.3例以下 |  |
| ICU病棟でのベッド使用                  | 中程度(50-70%) | 50%未満 | 50%未満  |  |
| ワクチン2回接種済<br>成人人口数            | 10%         | 40%   | 60%    |  |

https://pelanpemulihannegara.gov.my/

## 感染防止対策



#### 追跡アプリ「My Sejahtera」の運用

国民と入国する外国人はダウンロードの義務

※今後もしばらく運用の可能性が高いです。



現在の自分の状態(低/高リスク)

ワクチンを接種するとアプリに連動され、 ワクチン証明書として利用できる。 (店内飲食や州をまたぐ移動ではワクチン接種が必要)

店舗やホテル等施設入店には、必ずQRコードを読み取りチェックインをする。

何時何分にどこにいたかが細かく記録され、感染者の濃厚 接触者をすぐに特定ができる

#### ●細かい感染防止対策●

マレーシアでは現地の状況に応じて、 経済セクター毎(運輸、飲食、宿泊、等)に 細かい感染防止対策が取られています。

例) 座席使用50%まで

例) 営業は午後8時まで など

例)マスク着用義務(違反は罰金) その対策が取れる会社/お店のみ営業が許可されています。



Check-in

## マレーシア教育旅行のポイント













## マレーシアの歴史~民族多様性の歴史~

東西貿易の重要な中継地としてヨーロッパ列強の国々に支配された世界からみても稀な歴史を持ちます

1400年



1511年



1642年



1824年



1957年











#### マラッカ王国建国

スマトラの王子がマラッカで 王国を建設。 東西貿易の中継地として 繁栄しました。

#### ポルトガル植民地

アジアに進出したポルトガルがマラッカの利点に目をつけ征服。 支配下に。

#### オランダ植民地

当時世界中で猛威を振るったオランダ東インド会 社がポルトガルからマラッカを奪取。支配化に。

#### イギリス植民地

英蘭条約により、マラッカ とペナン島が海峡植民 地として割譲。錫貿易が 盛んに。

#### 独立へ

戦後興ったナショナリズム が独立運動へ発展。 マレー連邦として1957年 8月31日に独立。

様々な国から 「ヒト」と「モノ」がマラッ カに。何十もの言語が 話されていた。

日本人ヤジロウとの 出会いを機にフランシス コザビエルは日本へ 現在のマラッカの街並 みはオランダ時代に 形成されたもの 錫とプランテーショ ンの労働力として インドや中国から 人が来る

太平洋戦争中は 日本の占領下に も。 この時マレーシア にいた人がマレー シア人。

## 国際化と共生のモデル

マレーシアは

●マレー系(先住民族含む) 約68%

●中華系 約24%

●インド系約7%

● その他 約1%

からなる 多民族国家

言語・文化・宗教の違う民族が互いに尊重し合い共存。

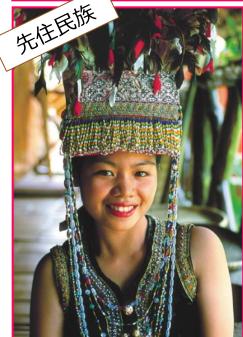


世界の縮小図&平和のモデル











### 国民の多くがバイリンガル以上



国民は国語のマレーシア語を学びますが、家庭では各民族の言語を使用していたり、共通語として 英語を使用するので、

#### 国民の多くはバイリンガル以上。

英語力も世界から見ても上位(28位)にランク。

### 時差がたったの1時間



日本から首都・クアラルンプールまでは直行便で約7時間。時差は1時間と、体への負担が少ないのがポイントです。

時差が少ない為、オンライン学習や交流も 予定を調整しやすいのがメリット。

### 盛んな異文化交流



マレーシアでは積極的に学校交流も受け入れています。

日本にいる時からオンライン交流をすれば、 現地では内容の濃いプログラムに。

(※10月末~12月いっぱいは試験期間の為受入不可)



「カンポン」と呼ばれる田舎では、その土地の文化 や習慣、家庭料理を楽しめます。 また日本では見なくなった大家族の温かみを体験 できます。

### 日本から一番近いイスラム教の国



多文化の共存を実感できる素材の1つが宗教施設。 街では仏教寺院、キリスト教、ヒンドゥー教寺院等 の他、日本には馴染みの薄い イスラム教のモスクを見学する事ができます。 多くのモスクでは、ボランティアスタッフによる案内があり、宗教について学ぶ事も出来ます。

### 「ハラル」や「SDGs」を学ぶ



国民の6割以上がイスラム教徒のマレーシアでは、食品はイスラム教徒が口にできる「ハラル」が基本となり、ハラルでないものは区別されています。 ヒンドゥー教徒は牛肉を食べず、様々な宗教の方に対応しているのは、SDGsの目標にも合致しています。

## ユニークな学習素材

### Seri Perdana/首相邸宅 見学ツアー(プトラジャヤ)

プトラジャヤにある首相の邸宅「スリ・ペルダナ」の内部が見学 出来るツアー。ガイドツアーと自由見学の2種類があり、滅多に 見る事の出来ない首相邸宅に入れるチャンス。

(手荷物持込/写真・ビデオ撮影一切不可)

ガイドツアーは月-木 9:00-12:30/14:00-16:00



### Royal Museum/ロイヤル博物館(クアラルンプール)

クアラルンプールにある旧王宮。1928年に華人の大富豪が邸宅として建てた建物で、その後日本軍、英国軍に管理された後、独立後国王の王宮として使用されていました。

国王のコレクションの他、戴冠式や任命式で使用された部屋等を 見学できます

毎日:9:00-17:00 月初の月曜、ハリラヤは休館



## ユニークな学習素材

### The Habitat Penang (ペナン島)

ペナンヒルにある、**世界最古の自然**を有する自然保護区。 18世紀後期にイギリス人によって作られた1.6kmのネイチャートレイルが残り、トレイルではダスキールトン等の様々な動物や鳥、植物が見られます。チームビルディングとしてもオススメ







## ユニークな学習素材

### FRIM Forest SkyWalk (セランゴール州/クアラルンプール近郊)

KL近郊の森林研究所「FRIM」内にリニューアルオープンしたキャノピーウォーク。



以前のつり橋とは変わり、 地上141mの高さのアルミ製 の橋になりました。周囲の木々 や生息する小動物や、クアラル ンプールの街を遠くに眺められ ます。



https://skywalk.frim.gov.my/

ラジャ・ハジ・フィサビリラ・モスク (サイバージャヤ)

Raja Haji Fisabillilah Mosque

クアラルンプール近郊のサイバージャヤに建つモスク。 グリーンビルディング(=環境配慮型建物)として

- -リサイクル可能な資材の使用
- -LEDライトの使用
- -ソーラーパネルの設置
- -自然喚起システム
- -雨水貯留システム

など国の再生可能エネルギーの供給に貢献する、環境に配慮した仕組みが施されています。

礼拝所としての機能と、エコシステム、両方から学べる施設。



マーメリ・カルチュラル・ビレッジ(セランゴール州)



マレー半島に住む先住民族の1つであるマーメリ(Mah Meri)族の伝統文化を紹介する村で、この村の周辺に住むマーメリ族の雇用を生み出し、文化を紹介・継承していくために政府と第三セクターの共同で設立されました。

彼らの守護者である精霊を称える儀式 や葉を使った折り紙、木彫り、 木彫りのお面を付けた踊りが特に有名 です。

http://mmcv.org.my/web/

### オランアスリ・ジャングルスクール&オランアスリ博物館(セランゴール州)

オランアスリとはマレー語で先住民の意味。ジャングルを拠点にジャングルと共に暮らすオランアスリ達。 先祖代々守ってきたジャングルをオランアスリのガイドと共に巡ります。日本とは異なる森の生態系を学べるツアーです。 このツアーはユネスコ国際イノベーションコンテストで優勝し、SDGsの11の項目で認められています。 また、オランアスリ博物館では、先住民族について深く学べます。







### レインフォレスト・ワールド・ミュージックフェスティバル(サラワク州)

世界的にも有名なイベントを通じて植樹やごみ分別等のワークショップを実施。 来場者は音楽だけでなく、サステイナビリティを学ぶことができます。 奏者は世界中から集まり、様々な民族楽器・民族音楽を披露しますので、異文化体験もできます。

●開催場所:サラワク文化村

●2022年は6月17-19日開催







### サラワク・カルチュラル・ビレッジ

サラワク州に住む先住民族の文化や習慣を体験できる施設で、施設内には代表する7つの先住民族の伝統家屋が再現され、それぞれの民族衣装を纏った人々が迎えてくれます。多様性を学ぶ意味でもとても興味深い施設。

開館時間:9:00-17:00













# ハート2ハート・オランウータン (Heart2heart Orang Utan)

サラワク州クチン郊外にあるマタン野生動物センターとセメンゴ 野生動物センターでオランウータン保護に関連するボランティ ア活動(主に餌の準備や檻の掃除など)ができる1日プログ ラム。

傷ついたオランウータンを森へ還す活動を通じて、野生動物 保護について深く学べます。

- ●2人から参加可能 1名RM430
- ●5人~10人のグループの場合 1名RM330

https://sarawakforestry.com/heart2heart-withorangutan/

※現在改修の為休止中。



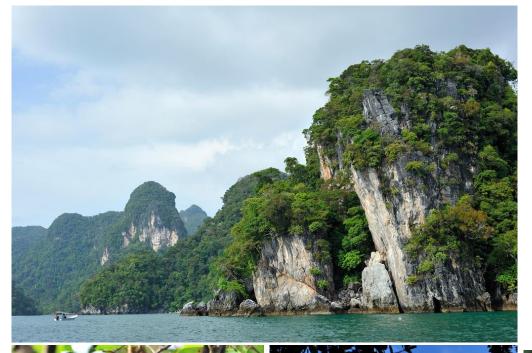
### ジオパーク・ディスカバリーセンター フォーシーズンズ・リゾート・ランカウイ

ランカウイ島は東南アジアで初めて世界ジオパークにも認定されており、フォーシーズンズリゾート内にはそのジオパーク内の生態系を学べるセンターがあります。専門スタッフによる説明と、ネイチャーアクティビティを体験できます。



### ザ・ラボ -ザ・ダタイ・ランカウイ

廃棄物をリサイクルやアップサイクルする事により、ゲストやスタッフに自然保護やサスティナビリティに関心を持ってもらう為に作られた施設。建物は7,968本のボトルと280kgのプラスチックを使用して作られ、ゲストはリサイクルキャンドルや石鹸、ホテルの庭で採れた素材でオーガニックな蚊よけの制作等が体験できます。







### ランカウイ・ジオパーク

(Langkawi Geopark)

2006年に東南アジア初のジオパークとしてユネスコに登録。現在マチンチャン・カンブリアン、ダヤン・ブンティン、キリム・カルストの3つのジオパークがあり、ネイチャーガイドによるボートツアーで貴重な地質を間近に見る事が出来ますし、ジオパークディスカバリーセンターでは自然について深く学ぶ事が出来ます。 ダタイやフォーシーズンでの

体験を合わせれば、より深く 自然保護やサスティナビリティに ついて学べます。

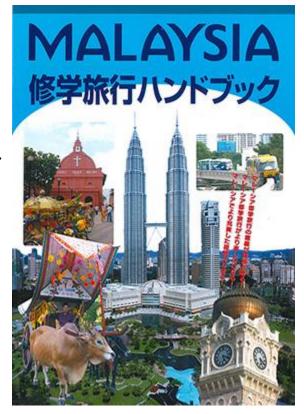
## 資料



- \*教員さま
- \*父兄さま
- \*旅行会社さま 向け

#### マレーシア教育旅行ガイド

なぜマレーシアが修学旅行先に 適しているか、現地での学習素 材や実施校のケーススタディを 掲載しています。



#### \*生徒さんの 事前学習用資料

#### 修学旅行ハンドブック

マレーシアの概要だけでなく、 歴史、政治、経済、産業、文化 等を紹介した国を知るための ハンドブックです。

※ご注意 修学旅行の実施が決定した 学校の生徒さんへ配布致します

### 出発前事前学習 (講演)

マレーシア修学旅行の実施が決まった学校様への事前学習(講演)もご相談承ってます

#### お問い合わせ:

東京支局: <u>mtpbtokyo@tourism.gov.my</u>

大阪支局: <u>mtpb.osaka@tourism.gov.my</u>

<北海道·東北·関東·中部>

<関西・中国・四国・九州・沖縄>









#### SNSでも情報発信中です!

公式サイト Tv

Twitter

Instagram

公式ブログ







